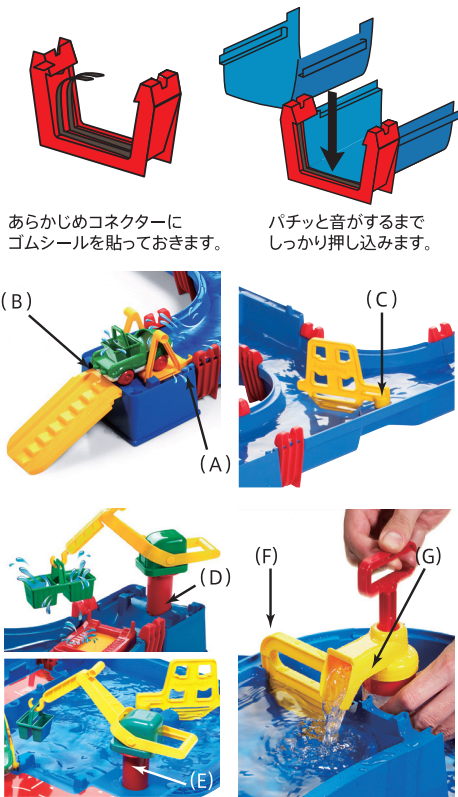


アクアプレイのあそび方説明書

アクアプレイとは

輸送手段として、運河が発展しているスウェーデンで生まれたあそび道具。物が水に浮かぶ、水の流れをつくる、水の力で物を運ぶなど、運河のしくみを体験しながら学べます。さらに、年齢の違う子どもたちが一緒に遊べ、役割意識やみんなで協力する力も育みます。

組み立ての手順



①まずは組み立てるコースの形に水路パーツを並べます。

②並べた水路パーツをコネクターでつなげます。水路パーツは、パチッと音がするまでしっかりコネクターに押し込みます。水路パーツの片側を順番にコネクターにつなげましょう。
※コネクターは、プラスチックの性質上、使用する度に若干軟化していきます。水漏れを防止する役割となりますので、この軟化が起きた際にも、水漏れが起きないように、はじめは硬いと感じる程度に製造されています。何回か組み立てるうちに接続しやすくなります。

③コースを組み立てたら、残りのパーツを下記の場所にセットします。

橋 カナルステーションのくぼみ (A) にはめたり、水路の上に渡します。

階段 カナルステーションやアクアランドの縁 (B) にひっかけます。

トラップ カナルステーションのくぼみ (A) にひっかけて固定します。

ゲート T字にある突起 (C) にはめて動かします。

クレーン クレーンベースにはめ、T字にある突起 (C) / カナルロックステーションの溝 (D) / カナルハーバーの溝 (E) に、はめます。※セットによって溝の箇所が異なります。詳しくはボーンランドオンラインショップ、商品ページにてご確認くださいませ。

ロックゲート アクアロックの溝 (E) にはめます。

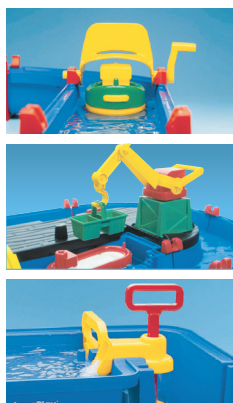
ポンプ アクアロックの溝 (F) に置きます。

パドル コネクターの溝にはめて動かします。

※セットによって含まれていないパーツもございます。

④最後にバケツやホースで水を入れ、船を浮かべて遊びましょう。

あそび方 水路のコースを組み立て、水を入れて遊びます。運河で用いられる運搬のしくみを再現した遊びの仕掛けを動かしてみよう！



①パドル・水流で船を動かす

パドルをくるくる回すことで、水流を起こすことができます。回す方向を変えることで水流の向きも変わります。手を使わずに船を動かしてみましょう。

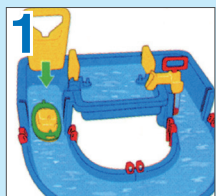
②クレーン・貨物を船に積み込む

クレーンの先にコンテナをひっかけて物資を運びます。アームの上部やハンドルを動かすことで物資を上げ下げすることができます。

③アクアロック・水の力で低所から高所へ船を運ぶ

本物の運河は、時に数十メートルの高低差がある土地を流れる船が、安全に物資を運ぶために水面を水平に保つしくみとして生まれたカナルロックシステム。

その仕組みを再現した「アクアロック」で手を使わずに船を向こう岸に動かそう。



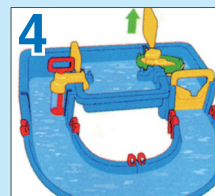
せきをポートを入れたら、せきを閉める。



ポンプで水をくみあげ、水がたまったら、真ん中へ



反対側のせきを止め、さらに水をたす。



水がたまったら、反対側のせきへ。



せきを開ければ、また水路をスイスイ。

ボーンランドとは「あそぶことは生きること」

子どもにとって、あそびは生活のすべて。幼少期のあそびによって得られる多様な経験は、一生を通じてこの時期にしか体験できない貴重なものです。ボーンランドは、優れたあそび道具と環境の提供を通して、子どもたちの健全な成長を応援しています。

あそびと教育



ボーンランド